

基調講演 皮膚科医からみたアレルギー・免疫・健康

Allergy, immunity and health from the viewpoint of a dermatologist

戸倉 新樹 先生 Yoshiki Tokura, M.D., Ph.D.

中東遠総合医療センター参与・アレルギー疾患研究センター長、浜松医科大学名誉教授

【ご研究・講演内容】

皮膚免疫アレルギー，光生物学，リンパ腫，職業性皮膚疾患など臨床に関連した研究を行なってきました。今回は皮膚免疫を関連させながらアレルギー疾患（皮膚からの感作，食物アレルギー，アトピー性皮膚炎）についてお話しさせていただきます。特に皮膚のバリアである角層の障害がどうして起こるのか，それによってアレルゲンにどのように感作されるのか，最終的にアトピー性皮膚炎や食物アレルギーが如何に生じるか，そのメカニズムをお話しさせていただきます。

【プロフィール、BMSに期待することなど】

浜松医科大学，エール大学，産業医科大学で研究してきました。
プロテオ-ムは皮膚科学でも皮膚バリアの解析などに利用され，重要な方法となっています。